

**製品名:** PAF1 ウサギモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMRe84360

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	Calculated MW: 60 kDa ; Observed MW: 80 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	PAF1
別名	hPAF1; PAF1; PD2;;PAF1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q8N7H5
免疫原	ヒト PAF1 由来の合成ペプチド

## 背景

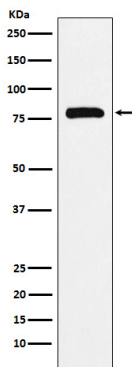
PAF1 複合体 (PAF1C) の構成要素であり、RNA ポリメラーゼ II による転写中に複数の機能を有し、胚性幹細胞の多能性の発生と維

持の調節に関与しています。PAF1Cは、POLR2A CTDの非リン酸化型、および「Ser-2」および「Ser-5」リン酸化型との相互作用を介してRNAポリメラーゼIIと会合し、転写伸長に関与します。PAF1Cは、TCEA1と独立して、また相乗的に作用し、DSIF複合体およびHTATSF1と協力しながら転写伸長に関与します。

## 研究分野

-

## 画像データ



K562細胞溶解物中のPAF1発現のウェスタンブロット解析。